

● ソーラタッチとは？

ソーラタッチは太陽や人体から放射される赤外線を微粒子金属酸化物が吸収し、これを熱エネルギーに変換させることで自らが発熱するエコロジー型発熱素材です。屋外のアウター素材としてはもちろんのこと、**ソーラタッチS**なら太陽光の届きにくいインナー類にも、防寒素材としてご活用頂けます。



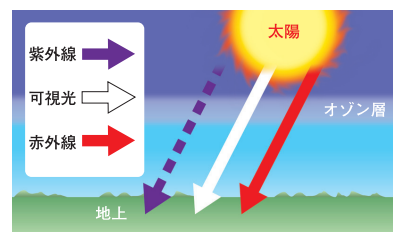
洗濯耐久性



赤外線発熱

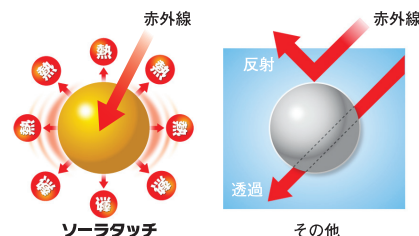
● 赤外線を吸収して熱エネルギーに変換するってどういうこと？

私たちが暮らす地球には、常に太陽から様々な光線がそそがれていますが、この“光線”とは電磁波とも呼ばれる波動のエネルギーなのです。
つまり、光線そのものは熱エネルギーではないのです。
この光線(波動エネルギー)を物質が吸収し、共鳴することで分子運動が活発になり、やがて物質内で分子同士の衝突が起こりここで初めて熱エネルギーとして物質温度を上昇させることができます。



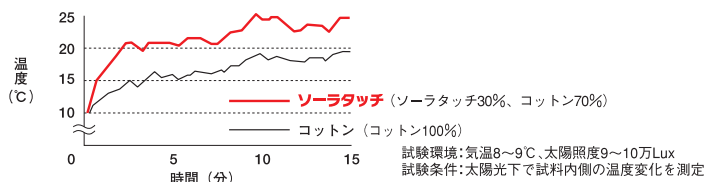
● ソーラタッチの発熱機能とは？

晴天の屋外で白いTシャツと黒いTシャツを着比べた場合、黒いTシャツの方がより暖くなることは暮らしの常識としてご存じの筈です。これは白色に比べて黒色が、より多く太陽光線を吸収し、熱エネルギーに変換していくからです。**ソーラタッチ**は、地上に放射される赤外線を広領域で吸収する微粒子金属酸化物を練り込むことにより、繊維そのものが発熱します。



● 繊維表面の温度上昇は他の繊維を圧倒しています。

◆ 太陽光直下での生地温度上昇グラフ（15分間）



◆ 太陽光直下での生地温度サーモグラフ（15分後）



※混率、加工方法等の使用条件により、効果が異なる場合がございます。一般消費者への機能性数値の提示は製品毎にご確認をお願いします。また一般消費者向け販促物の表現につきましては、弊社営業窓口までご相談ください。

